

事業番号	09 04 33	事業改善シート (25年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input checked="" type="checkbox"/> 予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	県営林経営費 立木処分事業			担当課	部局	林務部
					課・室	森林づくり推進課
総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-4森林を活かす力強い林業・木材産業づくり ◆多様な森林の整備の促進			実施期間	S47 ~

1 事業の概要

目指す姿	持続的かつ自立した林業経営を図るため、伐期の多様化や適地適木による多様な森林の造成を行うとともに、新たな課題や要請に対応することにより、「地方林業の経営に模範を示し、もって林業の振興発展に寄与する」という県営林の目的の高度発揮を目指す。 成果目標 県内素材生産量 H23:329千m <sup>3</sup> → H29:610千m <sup>3</sup>																														
現状	県営林の森林資源は、伐期に至らない林分がほとんどで、間伐等の保育作業が必要である。他方、森林資源は確実に成熟しつつあることから、間伐材の販売を通じて収入の確保を図りつつ、将来の伐期に備えた施策を行っている段階である。 また、皆伐を見据えた更新のあり方や、オフセット・クレジット制度への対応など、時代の要請に応じた課題に積極的に対応している。																														
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他( )		【左記の説明、根拠法令等】 時代背景や経済動向などに左右されずに継続して模範的な林業経営を行うことが必要(県有林管理規則、県有林の管理等に関する規程、県営林の管理等に課する要綱)																												
成果目標・事業内容	① 成果目標(H25) 第9次県営林管理経営計画(H24~28)に基づく間伐面積2,000ha及び生産物処分材積71,265m <sup>3</sup> を達成するため、400haの間伐実施、13,121m <sup>3</sup> の材積を目標とする。																														
	② 事業内容 (単位:千円) <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">実施方法</th> <th rowspan="2">H25実施内容</th> <th>H24</th> <th colspan="2">H25</th> </tr> <tr> <th>(当初)</th> <th>(要求)</th> <th>(予算案)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>立木処分事業</td> <td>直接</td> <td>県営林から生産される林産物の販売を行い、自主財源の確保を図る</td> <td>649</td> <td>6,225</td> <td>6,225</td> </tr> <tr> <td>県有林オフセット・クレジット創出事業</td> <td>直接</td> <td>県有林の整備により吸収されたCO2をクレジット化し、企業等との連携による森林整備を促進する</td> <td>1,600</td> <td>1,000</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: right;">合計</td> <td>2,249</td> <td>7,225</td> <td>7,225</td> </tr> </tbody> </table>					項目	実施方法	H25実施内容	H24	H25		(当初)	(要求)	(予算案)	立木処分事業	直接	県営林から生産される林産物の販売を行い、自主財源の確保を図る	649	6,225	6,225	県有林オフセット・クレジット創出事業	直接	県有林の整備により吸収されたCO2をクレジット化し、企業等との連携による森林整備を促進する	1,600	1,000	1,000	合計			2,249	7,225
項目	実施方法	H25実施内容	H24	H25																											
			(当初)	(要求)	(予算案)																										
立木処分事業	直接	県営林から生産される林産物の販売を行い、自主財源の確保を図る	649	6,225	6,225																										
県有林オフセット・クレジット創出事業	直接	県有林の整備により吸収されたCO2をクレジット化し、企業等との連携による森林整備を促進する	1,600	1,000	1,000																										
合計			2,249	7,225	7,225																										

事業	区分(単位:千円)		22年度	23年度	24年度	25要求	25予算案
	予算額	前年度繰越					
当初予算		1,800	5,914	4,160	7,225	7,225	
補正予算			-2,000				
合計(A)		1,800	3,914	4,160	7,225	7,225	
コスト	国庫支出金						
	県債						
	その他		1,800	3,914	4,160	7,225	7,225
	一般財源		0	0	0	0	0
ト	決算額(B)		906	2,343			
概算人件費	職員数(人)		0.30	0.80	0.80	0.60	0.60
	概算人件費(C)		2,495	6,606	6,606	4,955	4,955
	概算事業費(B(A)+C)		3,401	8,949	10,766	12,180	12,180

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
県営林間伐面積(ha)	400 (H24見込み)	400			
県営林生産物処分材積(m <sup>3</sup> )	12,477 (H24見込み)	13,121			

要求からの主な変更点	要求どおり
------------	-------